

大会名 Competition	第8回 全日本社会人バスケットボール選手権大会 兼 第8回天皇杯・第79回皇后杯全日本バスケットボール選手権大会予選
NO. K-4	Year Month Day Time 2012 年 11 月 4 日 11 : 10
場所 Place	秋田市立体育館



秋田県バスケットボール協会

チームA	チームB															
SWOOPS	RBC東京															
65 ●	71 ○															
<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 2em;">{</td> <td style="text-align: center;">25 1st 24</td> <td style="font-size: 2em;">}</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">8 2nd 17</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">20 3rd 14</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">12 4th 16</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">OT</td> <td></td> </tr> </table>		{	25 1st 24	}		8 2nd 17			20 3rd 14			12 4th 16			OT	
{	25 1st 24	}														
	8 2nd 17															
	20 3rd 14															
	12 4th 16															
	OT															

主審:Referee 雲井 俊一 大阪
副審:Umpire 長澤 充彦 秋田
テーブルオフィシャル:Table officials 秋田市役所

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
0	/	梶本 康次	次	0	0	0	0	2	5	/	菅原 祥太	太	7	0	3	1	4
1	/	小澤 友教	教	7	1	2	0	2	6	x	安藤 藤毅	毅	29	5	6	2	3
3	/	園田 大祐	祐	4	0	2	0	3	7	/	柴田 雅也	也	8	0	3	2	4
4		松浦 亮太	太	-	-	-	-	0	8		三原 章央	央	-	-	-	-	0
5		梶本 建一	一	-	-	-	-	0	10	x	堀内 大資	資	2	0	1	0	1
6		小森 好泰	泰	-	-	-	-	0	15	x	鈴木 慶太	太	14	0	4	6	0
7		曾我 嘉宏	宏	-	-	-	-	0	16		海老原 奨	奨	-	-	-	-	0
8	/	田中 昌寛	寛	5	1	1	0	5	18	/	陶山 悠	悠	0	0	0	0	3
9		細江 卓哉	哉	-	-	-	-	0	22		葉青	青	-	-	-	-	0
11	/	山田 哲也	也	8	0	3	2	0	23	x	宮島 智久	久	1	0	0	1	3
12		森 繁一	一	-	-	-	-	0	25	/	安並 和諒	諒	4	0	0	4	2
15	x	小椋 信吾	吾	11	0	4	3	0	27		天池 良雄	雄	-	-	-	-	0
17	x	山下 憲男	男	9	0	4	1	1	28		富田 隆介	介	-	-	-	-	0
18	x	山田 洋介	介	8	0	4	0	4	29		山崎 芳浩	浩	-	-	-	-	0
31	x	加納 健一	一	2	0	0	2	3	33		小谷 涼介	介	-	-	-	-	0
33	x	杉本 慎太郎	郎	3	0	1	1	3	34	x	野呂 竜比人	人	6	0	2	2	0
41	/	山本 達也	也	2	0	1	0	0	35		小島 健太郎	郎	-	-	-	-	0
72	/	吉原 立智	智	6	0	2	2	2	36		新田 涉	涉	-	-	-	-	0
コーチ		小森 好泰	泰						コーチ		三木 力雄	雄					
Aコーチ		森 繁一	一						Aコーチ		矢野 優子	子					
合計				65	2	24	11	25	合計				71	5	19	18	20

※x:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P* イントシュート 2P:2P* イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

SWOOPS対RBC東京の一戦は、両チームハーフコートマンツーマンでスタートする。SWOOPSは速いパス回しで得点を重ね、対するRBC東京はインサイドを中心に得点し前半は互角の戦いを見せる。着実に得点を重ねたRBC東京が33-41でリードし前半を折り返す。後半開始からも両チームディフェンス隊形はそのまま、RBC東京は果敢にインサイドアウトサイドと多彩に攻撃を仕掛けるものの、対するSWOOPSがディフェンスリバウンドからの素早い速攻で徐々に得点差を縮め3P終了時には53-55と追い上げを見せた。4P開始からSWOOPSの硬い守りにRBC東京は外からのショットやファウルフリースローを着実に決め追いつがるSWOOPSに65-71で辛くも逃げ切った。